

薬剤成分表

天然シャンプー

” 仕上がりを洗って崩さないホームケアの核アイテム ”

現場に立ち続けてきた美容師の
『キレイな髪を壊さない』
という原則にもとづき

無シリコン／鉱物油不使用／合成着色料不使用

という洗浄設計で仕立てた逸品。

立ち上がりの良い泡で『余分だけ』をすりと手放す技の泡。

顔の肌と頭皮は1枚の皮膚で繋がっており
本来シャンプーとは髪を洗うものではなく頭皮を洗うもの。
スキンケア発想で考えられた主成分で
洗いあげますので地肌に潤いを残します。

コカミドプロピルベタインを核に10種のボタニカルエキスをバランス良く配合、
髪の毛だけにとどまらず髪を作る土台である頭皮も整えます。

- ・重くしない、軽くし過ぎない、理想の“素髪バランス”。
- ・整髪剤オフのキレ × ドライ後のキレイなまとまり。
- ・毎日使えるクレンジング力とサロン仕上げの持続を両立

サロン現場から『引き算』したホームケアの核として、
トリートメント効果を最大化させる“ 下地作り ”を担うシャンプーです。

Q&A

・シリコンは入っていますか？

不使用です。素髪の軽やかさとトリートメントの浸透感を重視しています。

・どんな仕上がりになりますか？

仕上がりとはヘアケアのバランスを考慮した設計
洗浄：保護＝6：4 のケア配分

ベタインのやさしさ×必要十分の洗浄で“素髪ベース”の仕上がりになります。

仕入れ値（税込） ボトル¥3200 レフィル¥7300

天然トリートメント

” 施術の質感を壊さない至高の逸品 ”

美しい髪は大人の印象そのもの。

カラーやストレートを重ねた髪は、同じ髪1本の中に強弱の異なるダメージが混在し、市販トリートメントでは埋まらないタンパク質の抜けと親水化でゴワつきが出やすくなります。

表面だけ厚くコートしても毛髪内がスカスカだと“奥行きのある艶”にはなりません。

そこで私たちはヘマチン × アミノ酸（アルギニン等）のタンパク質ケア発想でケラチン結合に着目しながら毛先までなめらかに整うよう成分を設計。

カラー・ストレート後のアルカリ残りによる違和感をケアしシルクのように解ける髪が実現するよう何度も試作し“ちょうどいい配合比率”を探りました。

表層は選油（椿油／クプアスバター）を薄く均一にのせ、施術の質感をそのままになるよう重い被膜に頼らず、仕上がりを壊さないのが要点です。

見た目のツヤだけでなくスツと抜ける感覚を指標にサロン現場で実際のブロー、コーミングテストを何度も検証しています。

- ・ラクトン配合で面をなめらかに整え光の反射を均一化。
- ・熱に強い設計で壊れにくい施術質感。
- ・ケラチン密度に着目したタンパク質ケア。

髪と同化させるための処方
それが天然トリートメントです。

Q&A

・どんな仕上がりになりますか？
面がスツと整う艶とするりとした指通り
芯：表面＝7：3のケア配分
中身（タンパク質）を支え表面は薄く均一に。根元はふわっと、毛先はまとまります。

・ボリュームは潰れませんか？
はい。シリコン不使用で余分な重さを残しにくい設計です。根元の立ち上がりを妨ぎません。

・カラーヘア／ストレート後でも使えますか？
そういった髪におすすです、不安定な状態に配慮した設計で質感を壊さず整えます。

仕入れ値（税込） ボトル¥3800 レフィル¥8900

天然セラム

” 熱変性リスクを見据えたアウトバス ”

髪はたんぱくの集合体。

高い温度が続くと内部が変化し、
キューティクルが開きやすくなって水分が抜けます。

結果、手触りはざらつき、光が乱反射して
艶が途切れがちになる・・・

コテやアイロンを頻繁に使う毛先にこうした
負担が残るのはそのためです。

温度が高いほど、そして同じ箇所を何度も往復するほど、この傾向は強くなります。

現代はドライヤー/アイロンなど熱スタイリングが日常になっており
熱変性した髪になっていることも少なくありません。

天然セラムは、140～180℃帯の仕上げに応える薄膜セラム。

乾かす所作の中で滑りが生まれ、毛先のザラつきがすっと収まるため、
同じ箇所を何度も往復せずに一度で形が決まりやすくなります。

- ・ヒドロキシプロピルキトサンが保護ヴェールとなって指通りの荒れを抑制。
- ・スクワランを要にホホバ・オリーブ・マカデミア・ローズヒップの選油で質感を整えます。
- ・白金（プラチナ）が写真でも手でもわかる“ツヤ”の違いを残します。

熱でキューティクルと結びつく薄膜を形成し、
うねりを抑え、面を整えてくれる。

日常的にコテやアイロンを使用する方へ

” 髪を炭化させない ”

熱予防の必需品です

Q&A

- ・どんな髪質に向いていますか？
アイロン・コテを日常的に使う方、パサつき／ザラつきが出やすい毛先、
カラー毛や細毛に特に好相性。

仕入れ値（税込） ¥3200

天然オイル

” 光が途切れない「面の艶」へと導くヘアオイル ”

仕上げの最後に中間から毛先へ、薄くのぼすだけで
キューティクルの微細な凹凸をならして“面”を整えます。

『表面の凹凸が均されることで、写真でも肉眼でも艶が一枚のヴェールのように続く』

——それがサロン帰りのように見える理由です。

つけることで枝毛やアホ毛が目立ちにくくなるのは、
均一な油膜が空気中の水分の影響を受けにくい疎水の面を作るから。

アイロンを使う日は完全に乾かしてから仕上げに“撫で塗り”するだけで、
重さではなく均一さで見せる艶に着地できます。

- ・メドウフォーム- δ -ラクトンが熱になじみ、
毛先のザラつきをなめらかな手触りへ。
- ・ヘマトコッカス由来のオイルとトコフェロールが艶のくすみ感に寄り添い
カラーの発色をクリアに見せる後押し。
- ・アルガン、椿、ホホバ、コメ胚芽といったブレンドが豊かな艶を残し、
ベタつきやぺたんと感は出にくい仕上がり。

香りはローマカミツレとローズマリーを土台に

ラベンダー、マンダリン、ベルガモット、ゼラニウム、イランイラン、アミリス

が重なって上品な余韻を残します。

Q&A

・ベタつきませんか？

揮発系×非揮発系をバランスした薄膜設計です。
豊かな艶は残して、重さは残しにくい仕上がりです。

・どの髪質に向いていますか？

艶が出にくい髪、表面の毛羽・アホ毛が気になる髪、
カラー毛に好相性

仕入れ値（税込） ¥2400

ベースクリア

パーマ、カラーなどの薬剤を使う施術をする場合
お客様の髪は続けてきた施術によって状態にムラができてしまってます。

ダメージが大きい部分と少ない部分、
それぞれ違いがあるため、薬剤の選定や施術そのものが難しくなります。

そのムラを正常な状態に戻す処理が前処理になります。

ベースクリアは施術前につけることで余分だけをオフにし
薬剤ののりをそろえる前処理。

パーマやカラーなど施術の前に、髪の上にたまった

ビルドアップ＝シリコン由来の被膜・感触向上剤・落ちにくいスタイリング残り

を穏やかにオフして薬剤が均一に働きやすい素髪ベースへ。

ダメージの強弱や履歴の違いで生じるムラを、
洗浄だけでは落としきれない残留物まで狙ってリセット。

セリシン（コンディショニング）やアルギニン（pHバランス調整）の働きで重さを残さず、
コーミング性と操作性を高めます。

カラー・ストレート・パーマ前の再現性と仕上がりの滑らかさをねらった前処理なので

ストレートやカラーの発色・効率の再現性が上がり、
仕上がりの手触りと艶がより一層上質なものに。

Q&A

・使用方法は？

シャンプー前に使用した後1度すすいで天然シャンプーで洗い上げます。

仕入れ値（税込） ¥7700

セル 2

仕上がりの差は、前に出ます。

02 CELLは、薬剤の前に“反応の土台をフラット”にし
泡が広がると同時に、うるおいは三層で組み上がります。

表層ではポリクオタニウム-51が水と強く結びつくやわらかい薄膜を形成
引っかかりを抑えてコーミングの滑りを整えます。
地肌には保湿フィルムとして乾燥由来のつっぱり感を和らげやすい設計

中層では加水分解コラーゲンが水溶性ペプチドとして働き、
水分保持+フィルム形成で表面の微凹凸をなだらかに指通りと面（ツヤ）の連続性を高めます。
さらに内側ではアミノ酸/PCAがNMF（天然保湿因子）を模した小分子ヒューメクタントとして
”水をつかむ力”を担い薬剤前にふさわしいベースを支えます。

弱酸性フォームでカチオン化ケラチンや加水分解コラーゲン、
ポリクオタニウム系の保湿成分がダメージ部に停留、必要なところにだけとどまります。

重い被膜に頼らずコーミング性だけをきれいに底上げし牽引のムラを抑え
よって薬剤の“ のり ”と”均一性”が安定。

乳化や水洗のタイミングで塗布する際には疎水化が進んだ髪でも
上品なツヤと保水感が続きやすく、後工程の熱整形とも相性よくつながります。

Q&A

・ 薬剤を事前に混ぜると時短になると思うのですが・・・

“事前に髪へ塗布＝吸着”と“薬剤のボウルに混ぜ込む＝希釈”は化学的にまったく別の挙動になります。

同じ“混ぜる”でも作用が逆で例えるなら

下地＝壁にプライマーを薄く塗ってから純正ペンキ 混ぜ＝ペンキ缶にニスを入れて希釈。

仕上がりと色が別物になりますので必ず混ぜないようにしてください。

・ なぜ水洗時に必要なのですか？

セル2を必要とした水洗の目的の1つは残留還元剤・副生成物の“抜き”にあります。

浸水で拡散→希釈→脱離が進み、結果、過還元やビビリの芽を摘みます。

2つ目は還元直後の髪は部位ごとに水分・膨潤がバラバラで浸水で水を繊維全体に行き渡せ水分ムラを平準化させる必要があります。含水と膨潤の均一化ができてないとアイロン時の熱の入り方がそろわず

面（ツヤ）が途切れやすくなります。

端的に述べればストレートでもっとも大切な面綺麗さが出ないので。

仕入れ値（税込） ¥8800

コアフュージョン

低分子の含硫ペプチドと加水分解ケラチンが損傷部に選択的に絡み、
弱アルカリ性キャリアで一時的に膨潤と拡散をコントロール。

コルテックス内の

“空洞化ゾーン”

まで成分が行き渡り吸着・充填し、コア（芯）から密度感とハリ感を引き上げます。

毛髪の99%を占めているのはケラチンと呼ばれるタンパク質。
その中に髪の強度につながるシスチンがあります。

髪の強度＝髪の痛み具合に直結し本質的な意味でのダメージとはこのシスチン不足をいいます。

シスチン不足が毛髪の弾力や強度に影響を及ぼし施術エラーを招く原因に。

空洞化が進み、S-Sネットワークの秩序が緩んだ中間～毛先に対して、
内部の密度勾配を整えることだけに集中した処方。

単体使用、またはカラー剤に混ぜ合わせることで
コーミング時の摩擦と応力集中を緩和。

厚膜に頼らないため重さは残りにくく、酸性ケアやメドウフォーム- δ -ラクトン系の
熱整形プロセスと直列に組みやすい構成。

色設計をにがらせない範囲での低比率ブレンド（目安10%）にも対応します（根元混合なし推奨）
結果としてブロー／アイロンの熱応答が均り、
面（ツヤ）と輪郭が短い所作で整いやすくなる

——それがFUSIONの役割です。

施術難易度を上げるのは複雑なダメージの状態が履歴として混在しているヘアスタイルです。

複雑履歴毛の仕上げをスムーズにキレイな状態へと導くため
また施術難易度を下げることがコンセプトにできた製品です。

Q&A

・ストレート剤と併用できますか？

できません、薬剤の到達や反応点を邪魔し→還元ムラ／ビビリリスクが高まります。

仕入れ値（税込） ¥9900

S - 1 = 中アルカリ高還元剤

S - 2 = 低アルカリ高還元剤

提供する薬剤で最も他店と差別化できる薬剤が
こちらのストレート剤です。

髪を軟化させ、痛ませつつ、還元させる薬剤を
作り出すことはとても簡単です。

ですがそれでは末長い美髪状態を作り出すことは非常に困難
髪の状態を決して無駄に壊すことなく
健康な状態を維持しながらクセを優しく取り除く理想的な還元剤を
作り出すため繊細な薬剤の配合に取り組みました。

一般的な縮毛矯正剤よりも
アルカリを抑え還元剤の濃度を高めにして
危険性を抑えた低アルカリ高還元剤。

髪の内側にアプローチする内部還元、
キューティクル周辺にメイン作用する表面還元で複合還元し

髪のカセに直接アプローチ。

調合表に沿ってご利用ください。

仕入れ値 (税込) ¥9900